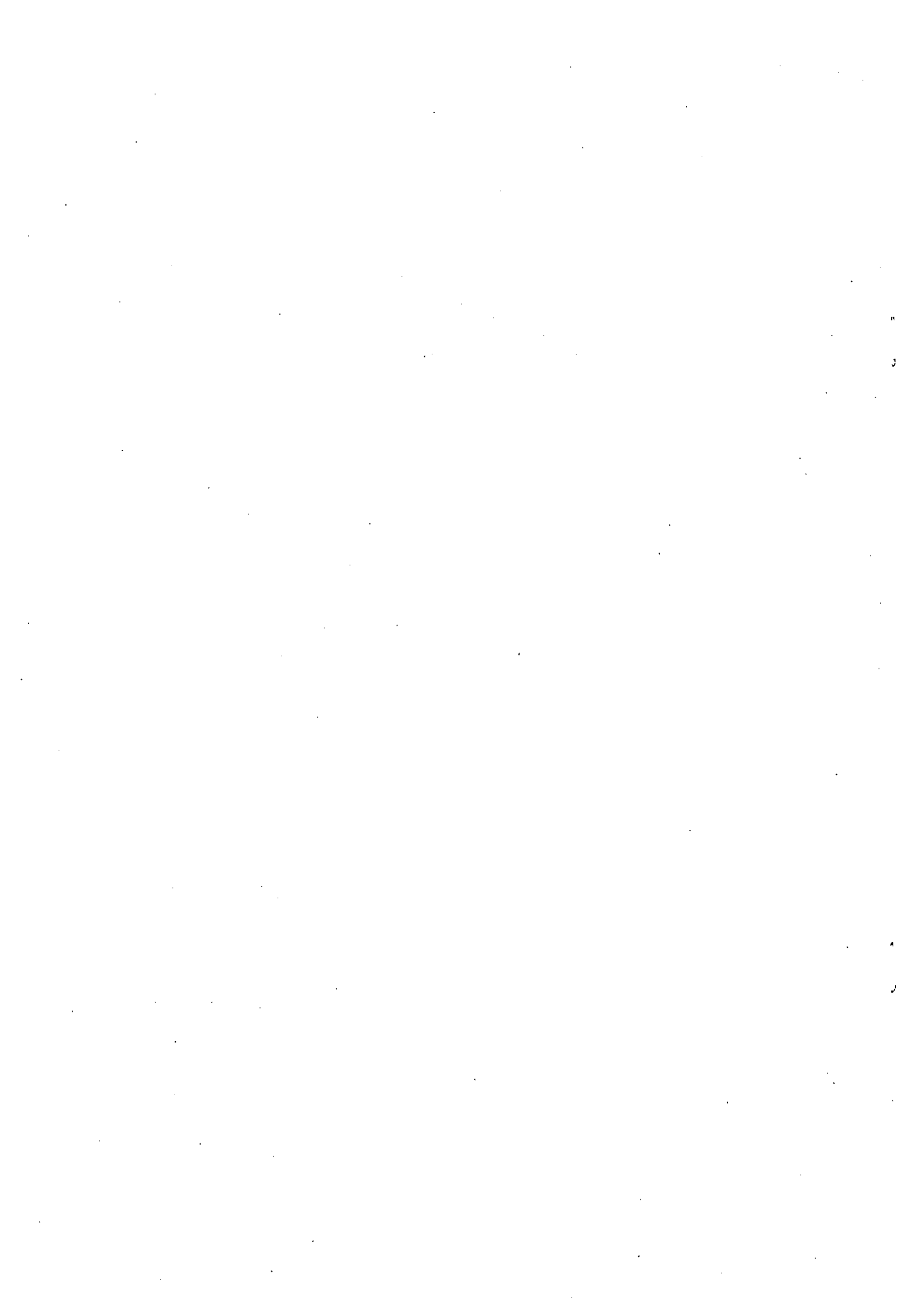


# 地域振興県土警察常任委員会資料

(平成28年8月19日)

- 1 「蟹取県ウェルカニキャンペーン」の開始について  
【観光戦略課】・・・1ページ
- 2 平成27年観光客入込動態調査結果を受けた観光誘客等について  
【観光戦略課】・・・2ページ
- 3 ポケモンGOを活用した取組について  
【観光戦略課】・・・4ページ
- 4 コスタ・クルーズの連続日本海周遊クルーズについて  
【観光戦略課】・・・6ページ
- 5 エアソウル柳社長の来県結果について【観光戦略課】・・・7ページ
- 6 ブラジル第二アリアンサ鳥取村入植90周年記念事業への  
訪問団派遣結果について  
【交流推進課】・・・8ページ
- 7 ロシア沿海地方との友好交流25周年記念事業について  
【交流推進課】・・・10ページ
- 8 第21回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミットの  
結果について  
【交流推進課】・・・別冊
- 9 当面のまんが王国とっとり関係催事について  
【まんが王国官房】・・・14ページ

観光交流局



# 「蟹取県ウェルカニキャンペーン」の開始について

平成28年8月19日  
観光戦略課

秋・冬期の観光誘客を目的に、鳥取県が「カニの水揚げ日本一」であることを切り口に、「松葉がに」や「ベニズワイガニ」など「鳥取のカニ」の認知度向上と宿泊を伴う誘客対策を兼ねた「蟹取県ウェルカニキャンペーン（平成28年9月1日（木）～平成29年2月28日（火））」を実施します。

3年目となる今年は、県内宿泊者を対象とした「鳥取のカニ」プレゼント企画に加え、日帰りの方々も楽しめるよう新たに県内を周遊するスタンプラリーと昨年度に引き続きフォトコンテストを行います。

また、娯楽劇調のインパクトあるビジュアルイメージで、ポスター、パンフレット等を統一することで、見た人にWEB・SNSなどへの投稿を促し、情報の拡散を図ります。

## 1 キャンペーンの概要

### (1) 宿泊者を対象とした「鳥取のカニ」プレゼント

期間：平成28年9月1日（木）～平成29年2月28日（火）

内容：期間中、県内指定宿泊施設（122施設）への宿泊者を対象に、応募者の中から抽選で毎月100名様（総勢600名）に「鳥取のカニ」をプレゼント。

### (2) カニ&ピースフォトコンテスト

期間：平成28年10月1日（土）～平成29年2月28日（火）

内容：蟹取県特設WEBサイトで、カニキャップ被った写真やカニポーズ（ピースサイン）の写真などカニに関する写真を募集。

応募いただいた写真はホームページで紹介しグランプリを決定。受賞者には、鳥取県の特産品をプレゼント。

### (3) 鳥取に潜む怪獣図鑑スタンプラリー

期間：平成28年9月1日（木）～平成29年2月28日（火）

内容：県内各地に設置した県産食材が扮した怪獣のイラストが特徴的なスタンプを集めることで、県内周遊を促す。

特典として、全てのスタンプを集めた方に蟹取県特製金のかにフォーク、銀のカニフォークをプレゼント。また、全てを集めなくてもスタンプの数に応じて抽選で蟹取県特製カニフォークやオリジナルぬり絵などをプレゼント。

## 2 都内におけるウェルカニキャンペーン記者発表会の開催

(1) 開催日：平成28年8月下旬

(2) 場所：東京都内

(3) 開催内容（予定）：知事挨拶（キャンペーン概要等の説明）、蟹取県宣言等

### 【参考】昨年度の概要と実績

#### ●宿泊者への「鳥取のカニ」プレゼント

・対象期間：平成27年9月1日から平成28年2月29日  
（毎月100名、総勢600名様に「鳥取のカニ」をプレゼント）

・指定宿泊施設：県内139施設

・応募状況：応募総数：18,018通（男性8,913人、女性9,085人、不明20人）

<年代別>

20代以下：10.9%、30代：13.0%、40代：18.5%、50代：21.8%、60代：22.8%、

70代以上：12.4%、不明：0.6%

<エリア、都道府県別>

北海道・東北：256人（1.4%）、関東：2,291人（12.7%）、東海・北陸：1,263人（7.0%）、

関西：6,379人（35.4%）、中国・四国：7,201人（40.0%）、九州・沖縄：619人（3.4%）、

その他：17人（0.1%）

上位6県：①大阪（2,676）、②兵庫（2,286）、③広島（1,992）、④岡山（1,886）、⑤鳥取（1,197）、  
⑥東京（1,030）

#### ●フォトコンテスト

・実施期間：平成27年10月16日から平成28年2月29日

・応募状況：応募総数 719件

# 平成27年観光客入込動態調査結果を受けた観光誘客等について

平成28年8月19日  
観光戦略課

平成27年観光客入込動態調査結果によると近畿・四国が減少しており、特に近畿は鳥取県への誘客の主力であるので近畿からの誘客施策に力を入れていく。

## 1 平成27年観光客入込動態調査結果

【国内】平成27年観光入込客数は、平成26年に比べ全体としては増加(+3.5%)した。ただし、近畿、四国から入込客数が減少し、また、貸切バス、自家用車の利用が減少した。

＜考えられる要因＞料金改正により遠距離のバス料金が高騰し、バスツアーが減少したこと及び出雲大社の遷宮効果による反動減が続いていると考えられる。



### (1) 近畿・四国圏の旅行会社への働きかけ

事業名	旅行商品造成支援「ぐるっと山陰」誘客推進事業	
概要	鳥取県観光連盟のプロモーター(関西本部駐在)を活用し、県外旅行社への旅行商品造成を働きかける。	
区分	バス旅行	旅行商品全般
H27実績	・バス1台あたり30千円を助成 ・助成実績514台のうち、 関西圏299台、四国47件	・1旅行社あたり500千円を助成 ・助成実績39件のうち、 関西圏11件、中四国5件

### (2) 近畿圏・四国での誘客への取組

#### ① 近畿圏

##### ○ イベント

4/16(土)、7/30(土)中国道下り線加西サービスエリアでの鳥取県キャンペーン、4/16 名探偵コナン鳥取県観光PRイベント、7/3 まるごと とっとり夏あそび in 大阪、7/16-17 「大阪ミナミ夏まつり 2016&にぎわいスクエア」、8/27(月)、9/13(火)国道下り線加西サービスエリアでの鳥取県キャンペーン実施予定等

##### ○ 雑誌、広告等

6/15 昭文社『京阪神・名古屋発まっぶる家族でおでかけ夏休み号』、7/21 朝日放送「おはよう朝日です」、7/22 読売新聞大阪本社版(朝刊)テレビ面カラー全3段広告掲載等  
今後、蟹取県ウェルカニCPのメディアキャラバンを実施予定

#### ② 四国

##### ○ 雑誌、広告等

5~11 月中四国FMラジオ「ステーションらんでぶ〜」、11月 BSフジ「わがまま! 気まま! 旅気分」等

### (3) プロモーターによる精力的な旅行会社営業訪問、観光情報提供等

## 2 英国のEU離脱問題の影響と本県の誘客施策

### (1) 影響: 英国のEU離脱表明により円高傾向へ移行、消費者マインドの冷え込み

(最近の報道に見られる分析・コメント)

○消費の冷え込みを懸念する声が見られる。

・円高により訪日外国人は金銭負担が増すため、ブランド品の爆買いは終焉するだろう。  
(中国メディア「人民網」の見通し)

・従来好調だったインバウンドや高級品の動きが鈍くなってきている。(近畿地方・百貨店)

○インバウンド消費の落ち込みを懸念する一方、大きな影響はないと見るコメントもある。

・旅行者は団体から個人にシフトしている。個人客は為替の上下にそれほど敏感ではないため、大きな影響はないのではないか。(大阪市・経済団体)

○政府は一定程度の影響が出てくることを懸念

・円高傾向が長期化すると、訪日客数や旅行消費に一定程度影響が出てくることを懸念。このため、観光ビジョンに盛り込まれた施策について、政府一丸となって着実に取り組んで安定的に訪日外国人旅行者数を増やすよう努めていきたい。(石井国土交通大臣)

(2) 鳥取県の取組

- ①鳥取県は、自然、食、歴史・文化、マンガなどを中心に鳥取県でしかできない体験や観光素材を売り込んでいるため、ショッピングが主な目的で訪日していた観光客の消費マインドの冷え込みが本県のインバウンドに直接影響することは考えにくい。団体ツアーだけでなく、個人旅行客の取り込みも進めている。
- ②ただ、円高により、都市圏から地方へ周遊する観光客のモチベーションを下げる可能性も否定できないため、円高により旅行コストが増しても鳥取県への旅を選んでいただけるよう、観光素材の魅力向上と効果的なPRに努めていく。あわせて、加盟国のEU離脱は前例のないことであり、訪日旅行市場においても今後も様々な問題が生じることが考えられるため、経済動向を注視しながら取り組んで行く必要がある。

(参考) 平成27年観光客入込動態調査結果の概要

1 発地別

発地別観光入込客数 (実人数) (単位: 千人、%)

地域名	平成27年	平成26年	増減数	平成27年構成比
北海道・東北	46	45	1	0.4
関東	533	531	2	5.1
中部	323	313	10	3.1
近畿	2,800	2,857	▲ 57	26.8
中国	2,422	2,306	116	23.2
四国	341	389	▲ 48	3.3
九州・沖縄	160	154	6	1.5
県内	3,815	3,489	326	36.6
合計	10,440	10,084	356	100.0

2 利用交通機関別

利用交通機関別観光入込客数 (実人数) (単位: 千人)

交通機関	平成27年		平成26年		増減数	
	県外客	県内客	県外客	県内客	県外客	県内客
貸切バス	658	53	774	58	▲ 116	▲ 5
路線バス	317	60	245	58	72	2
列車	541	43	513	40	28	3
飛行機	234	-	244	-	▲ 10	-
自家用車	4,450	3,408	4,483	3,090	▲ 33	318
タクシー	69	6	53	3	16	3
その他	356	245	283	240	73	5
小計	6,625	3,815	6,595	3,489	30	326
合計	10,440		10,084		356	

※H26年より項目に飛行機を追加。平成25年以前は「その他」に含まれる。

# ポケモン GO を活用した取組について

平成28年8月19日  
元気づくり総本部広報課  
生活環境部砂丘事務所  
観光交流局観光戦略課

平成28年7月22日に日本国内で公開され、全国で流行しているポケモンGO（位置情報を利用したスマートフォン向けゲーム）について、次のような取組を行っています。

## 1 ポケモン GO への鳥取県の対応

### (1) 鳥取砂丘スナホ・ゲーム解放区宣言について

- ・ ポケストップが多数存在する雄大な鳥取砂丘において安心・安全に楽しんでいただくとともに、鳥取砂丘の魅力をより広く発信するため、7月25日に「鳥取砂丘スナホ・ゲーム解放区宣言」を行った。
- ・ 宣言では、「熱中症などに注意すること」、「砂丘の生き物や他人に迷惑をかけること」、「雄大な砂丘の景観や昆虫・植物などの自然観察を楽しんでいただきたいこと」を掟(おきて)として定め、広報している。

### (2) 鳥取県ポケモンGOポータルサイト「とっとりGO」の開設について

- ・ 鳥取砂丘においてポケモンGOを安全に楽しむための情報を掲載したポータルサイト「とっとりGO」を7月29日に開設した。

〔サイトの内容〕

解放区宣言／県内共通マナー／砂丘のポケストップの位置／砂丘の魅力の紹介(動植物、風景、アクティビティなど)／その他トピックス(イベント、注意点等の発出情報)

※今後、鳥取砂丘以外の観光施設等の情報(施設情報・ローカルルール等)も充実させていく予定である。

### (3) 安全対策について

#### ア 児童・生徒を対象とした注意喚起通知の発出について

- ・ 子どもたちが利用する場合には、各家庭で子どもの発達に応じたルールを決めることが必要であることなどを各学校を通して各家庭へ注意喚起していただくよう、7月22日に市町村教育委員会等へ通知した。

#### イ ペアレンタルコントロールの推進について

- ・ 青少年育成鳥取県民会議や警察、教育委員会と連携したペアレンタルコントロール普及キャンペーン(家庭内でのルール作りを呼びかける啓発うちわを配付)を次のイベントにおいて実施した。

8月6日(土)倉吉打吹まつり、米子がいな祭り

8月14日(日)鳥取しゃんしゃん祭

#### ウ 鳥取砂丘における熱中症対策について

- ・ 砂丘事務所及び砂丘周辺のみやげ物販売店、鳥取市観光コンベンション協会等に熱中症予防チラシを配布し、観光客等へ注意喚起を行っている。
- ・ 砂丘周辺のみやげ物販売店をクールシェルター(暑さや日差しから身を守る一時休憩場所)として利用できるよう協力いただいている。

## 2 県内観光地等における状況

### (1) 鳥取砂丘における状況

- ・ 観光客はマナーを守って砂丘内に多数存在するポケストップを目指して広範囲に散策している。(従来の砂丘入り口～馬の背間の観光客の動線が変化している。)
- ・ 砂丘植物を観察している姿や砂丘沖に漁り火が広がる景観に感動している様子が見られるなど、ゲームをきっかけに、砂丘本来の魅力のPRにもつながっている。
- ・ 県外の旅行会社が、ポケモンGO愛好者向けの砂丘へのバスツアーを商品化した。

- ・ 周辺商店街では、歓迎看板の掲出やスマホ充電用電源の提供等により、歓迎ムードを演出している。また、「鳥取砂丘スナホ・ゲーム解放区宣言」を店頭などに掲出し、啓発も行っている。
- ・ ゲームを行う観光客の安全を確保するため、入り口階段への夜間照明の設置、砂丘駐車場料金所でのチラシ配布(熱中症対策、緊急連絡先、外国語版有)、砂丘レンジャーによる声かけ等を行っている。

## (2) その他の観光地の状況

- ・ 「大山榎水高原天空リフト」では、リフト利用者がゲーム利用者の場合は100円割引となるサービスを実施している。
- ・ 「燕趙園」及び「とっとり花回廊」では、歩きながらのスマートフォン利用に係る注意喚起の看板を設置している。
- ・ 「三徳山」では投入堂参拝時のゲーム利用の自粛を要請している。

## (3) 事故・トラブルなど

- ・ 鳥取砂丘等の観光地でのゲーム中の熱中症、事故、トラブル等は発生していない。

## 3 その他

### ポケモンGO大作戦会議の開催(7月27日)

林副知事及び関係所属で「ポケモンGO」の概要及び現況に関する情報共有を行うとともに、関係機関の対策(攻めの戦略、守りの戦略)を検討する会議を開催した。

### (参考) ポケモンGOについて

- ・ 株式会社ポケモン(任天堂関連会社)とNIANTIC社(Googleから独立)が共同開発したスマートフォンゲーム。米国他では7月6日、日本では7月22日にリリースが始まった。
- ・ モバイル端末の位置情報を活用し、現実の世界を舞台にポケットモンスターを捕獲・育成し、集めたポケモンを戦わせてジム(陣地)を奪い合うことを目的とするゲームとなっている。
- ・ ゲームに必要なアイテムが入手できる『ポケストップ』(公共施設・観光施設等が設定されている)を巡ることが、トレーナー(プレイヤー)の主な行動となっている。 ※なお、現在ポケストップの申請は停止中である。

### 鳥取砂丘スナホ・ゲーム解放区宣言

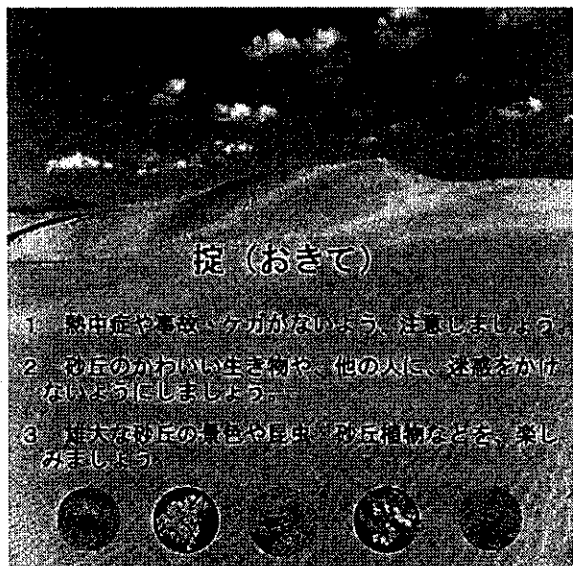
雄大な鳥取砂丘は、美しい自然のなかで、多くのポケモンたちが暮らし、首領を待っているようです。

街中と違って安全に楽しめる鳥取砂丘で、掟(おきて)を守ってゲットしてください。

ここに、「鳥取砂丘スナホ・ゲーム解放区」を宣言します。

平成28年7月26日

鳥取県



# コスタ・クルーズの連続日本海周遊クルーズについて

平成28年8月19日  
空港港湾課  
観光戦略課

ヨーロッパ最大のクルーズ会社「コスタ・クルーズ」が、連続10回の日本海周遊クルーズを7月下旬から9月中旬にかけて運航を開始し、境港にも5日間隔で寄港を開始しました。

博多、舞鶴、金沢、境、そして釜山（韓国）を巡るコスタ初の日本発着定期クルーズであり、10回の寄港では約1万5千人が山陰を訪れ観光を楽しむ予定です。

ツアーには国内3港から参加可能であり、乗客の大半は日本人が見込まれ言葉の障壁がないことから、オプションツアーの他、自由行動により山陰を観光する乗客も多いものと推測されます。

これにより、周辺の観光地の賑いなど地域への大きな波及効果が期待されることから、初回寄港歓迎セレモニーの実施やシャトルバス（有料）の運航など、おもてなしや受入体制の充実を図るとともに、県内誘致のためのツアー提案などプロモーション活動を積極的に進めています。

## 1 日本海周遊クルーズの概要

- (1) 寄港地 博多～舞鶴～金沢～境港～釜山～(博多～)
- (2) 期間 7月25日(月)博多港発～9月13日(火)博多港止 5日間隔10回連続
- (3) 境港寄港日 7月28日(木)  
8月2日(火)、7日(日)、12日(金)、17日(水)、22日(月)、27日(土)  
9月1日(木)、6日(火)、11日(日)

### (4) 日本海周遊クルーズの特徴

#### ① ショートクルーズ

夏季休暇期間中で、休みの取りにくい日本人でも気軽に参加できる5泊6日の短期間クルーズ

#### ② 幼児・小学生が無料

13歳未満の子供は乗船料が無料

### (5) 乗客状況(7月28日、8月2日)

・乗客約1,300名

うち日本人約9割を占め、その他は台湾、タイ、イタリア、香港など。

日本人乗客の約半数は金沢港から乗船。(北陸新幹線開通による首都圏方面からの利用者と推測)

### (6) オプションコース

- ・倉吉白壁土蔵群(昼食)－鳥取二十世紀梨記念館－水木しげるロード
- ・松江城－堀川めぐり遊覧－由志園(昼食)－水木しげるロード
- ・足立美術館－由志園(昼食)

〔ツアーの他、民間による有料シャトルバス(岸壁～JR境港駅)やタクシー、レンタカー利用による自由行動も多数見受けられ、地元の交通関係者・観光事業者へ経済波及効果も期待されます。〕



## 2 2017年の運航予定

コスタ・クルーズ社は7月20日、来年の日本海周遊クルーズの概要を発表。

・4月26日～10月8日まで連続32本の運航を計画。

・うち24本が境港に寄港予定。

・就航船は「コスタ・ネオロマンチカ」(総トン数57,000トン、定員1,578人)【今年に比べワンランク上、一回り小型】

※乗客の国籍や嗜好にあわせた新しい観光メニューの企画造成を行い、船社や旅行会社へより訴求効果の高いプロモーション活動に取り組んでいます。



## エアソウル柳社長の来県結果について

平成28年 8月 19日  
観 光 戦 略 課

米子鬼太郎空港に10月23日に就航予定のエアソウル株式会社・柳 光熙（リュ グァンヒ）代表取締役社長が8月10日（水）に来県され、「鳥取県とエアソウルとの相互交流協定書」の調印式を行いました。

### ○鳥取県とエアソウルとの協定書調印式

- (1) 日 時 8月10日（水）午後4時30分～午後5時
- (2) 場 所：皆生温泉・華水亭2階「松風」
- (3) 出席者：  
鳥取県 平井鳥取県知事  
エアソウル 柳光熙（リュ・グァンヒ）代表取締役社長  
姜敏圭（カン・ミンギョ）セールスマーケティングチーム長  
パク・ポギョン代理（通訳担当）  
アジアナ航空 榊原 忍山陰支店長



### (4) 協定書の内容

- ・米子ソウル国際定期路線を活用し、観光、交流、文化など多岐にわたる分野における日本と大韓民国の間の相互の交流拡大に向け、連携して取り組む。
- ・鳥取県と大韓民国における観光プロモーションやイベントの実施・広報などに積極的に取り組む。
- ・米子ソウル国際定期路線を活用し相互の送客拡大に努め、両地域の地域活性化に貢献するよう連携して取り組む。

### (5) 調印式及び調印式後のマスコミ記者会見での発言概要

#### ○エアソウル柳社長発言

- ・アジアナ就航から15周年。これからはエアソウルが鳥取と韓国の発展を繋ぐ役割を果たす。
- ・料金については、まだ未確定であるが10%程度は安くなる。鳥取県の皆様が気軽に韓国に訪問できるようにしたい。
- ・安全対策については、新しい機体をアジアナ航空から受け継ぐほか、乗務員についてもアジアナ航空から移管して運営するため、安全面では十分な配慮を行っている。

#### ○平井知事

- ・LCCとして新しいサービス、料金、利便性が提供される。地元としてもエアソウル就航を歓迎する。今回の協定により、新しい路線の発展に尽くしたい。
- ・安全面では全く問題ないし、料金も安くなるため、若い人などの新しい客層や岡山県北部等マーケットを広げ、利用者拡大に努めたい。
- ・運航経費支援については、いまエアソウル側と協議を重ねているところであるが、基本的には支援を継続する方向で検討し、今後議会と相談させていただきたい。

#### (参考) <エアソウル米子便の就航計画>

- ・初就航：10月23日（日）
- ・運航日：週3便（火・金・日）  
※時間については未公表。曜日によって若干の変更がある見込み
- ・使用機材 A321-200 195席（エコノミー席のみ） ※現在171席

# ブラジル第二アリアンサ鳥取村入植90周年記念事業への訪問団派遣結果について

平成28年8月19日  
交流推進課

ブラジル連邦共和国サンパウロ州第二アリアンサ鳥取村が入植から90周年を迎えることを記念し、7月23日(土)に同村自治会館において開催された記念式典(第二アリアンサ日系文化体育協会主催)等に、野川統轄監及び藤縄副議長を団長とする訪問団を下記のとおり派遣しました。

## 記

### 1 訪問者(8名)

知事部局(野川統轄監、交流推進課2名)  
教育委員会事務局(寺谷教育次長)  
県議会(藤縄副議長、森議員、福田議員、議会事務局1名)

### 2 期 間

7月20日(水)～27日(水) 4泊8日(機内3泊)

### 3 主な日程

7月22日(金) サンパウロ州ミランドポリス郡長及び郡議会議長表敬、第二アリアンサ鳥取村日本語学校訪問  
7月23日(土) 第二アリアンサ鳥取村入植90周年記念式典参加  
7月24日(日) 第二アリアンサ鳥取村視察、ブラジル鳥取県人会との意見交換  
7月25日(月) 日本移民開拓先没者慰霊碑参拝、松柏学園・大志万学院訪問、在サンパウロ日本国総領事館表敬 ほか

### 4 概要

#### (1) 第二アリアンサ鳥取村入植90周年記念式典(於:同村自治会館)

同地にて辛酸苦慮をされ志半ばで逝かれた先人の方々の御冥福をお祈りするとともに、先人の業績に敬意を表し、藤縄副議長及び野川統轄監が、第二アリアンサ鳥取村と引き続き交流を行っていききたい旨を表明した。

また、列席されたブラジル国内の関係者の方々からは、日本語学習の必要性に鑑み、継続した日本語教師派遣の要望があった。

加えて、第二アリアンサ鳥取村日本語学校の生徒たちによる「じゃんしゃん傘踊り」及び「銭太鼓」の披露やブラジル鳥取県人会による日本の歌の披露など、参加者約800名と文化交流を行った。

また、アリアンサ滞在中には同村自治会関係者宅でのホームステイを行うなど、関係者との更なる交流を深めた。



式典で祝辞を述べる野川統轄監



子どもたちと傘踊りで交流する藤縄副議長

#### (2) その他訪問先

##### ①ミランドポリス郡長及び郡議会議長表敬

第二アリアンサ鳥取村のあるミランドポリス郡のフランシスコ・アントニオ・パスアレリ・モメソ郡長及びニヴァルド・アパレシド・ヒベイロ議長を表敬し、両氏からは、ミランドポリス郡ひいてはブラジル

の発展に貢献された第二アリアンサ鳥取村の方々への御礼があった。

また、鳥取県と第二アリアンサ鳥取村との交流が継続することを希望された。

#### ②第二アリアンサ鳥取村日本語学校訪問

教育委員会事務局の寺谷教育次長が、「植物の種」をテーマとした工作の授業を日本語で行った。授業の終わりには、日本から遠くブラジルまで植物の種が飛び、ブラジルの大地で逞しく根を張って成長してきたのがブラジルに住む日系人であることを子ども達に伝えた。



日本語による授業の様子（寺谷教育次長）

### 5 第二アリアンサ鳥取村の概要

(1) 世帯数 約35世帯 約150人（うち鳥取県 関係3世帯）

(2) 代表者等 第二アリアンサ日系文化体育協会 矢尾板 暉堃 氏（やおいた てるの）

(3) 移住経緯

1926年（大正15年）に鳥取県海外協会が、ブラジルサンパウロ州の奥地に3,000町歩（1町歩＝1万㎡）の土地を購入して移住者を送り出した。

「アリアンサ」とは、ポルトガル語で「協同・共生」を意味する。

(4) 日本語教員の派遣

平成6年度より、現職教員を村内の日本語学校に派遣している（現在12代目）。

## ロシア沿海地方との友好交流25周年記念事業について

平成28年8月19日  
交 流 推 進 課

本年は、鳥取県と沿海地方が1991年10月に「友好交流に関する覚書」に調印してから25周年の節目の年であるところ、今後の交流を促進するにあたって、友好交流25周年を記念して平井知事が訪露し、沿海地方で開催した記念事業に参加しました。

### 記

#### 1 訪問期間

月 日	主 な 行 程
8月5日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ミクルシェフスキー知事との会談及び合意文書の署名式（沿海地方迎賓館）</li> <li>■記念植樹式（同上）</li> <li>■両知事合同記者会見（同上）</li> <li>■友好交流25周年記念レセプション（同上）</li> </ul>
8月6日 (土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■記念プレート贈呈式（沿海地方児童図書館）</li> <li>■レストランフェア参加企業代表者との意見交換会（レストラン「シンジケート」）</li> <li>■友好交流25周年記念式典（沿海地方美術館）</li> <li>■沿海地方行政府及び沿海地方議会関係者との意見交換会（在ウラジオストク日本国総領事公邸）</li> </ul>
8月7日 (日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■日本人慰霊碑献花（アルチョム市内）</li> </ul>

#### 2 訪問概要

##### (1) 知事会談・署名式典・記念植樹・記念レセプション

ア 日 時 8月5日（金）午後5時から

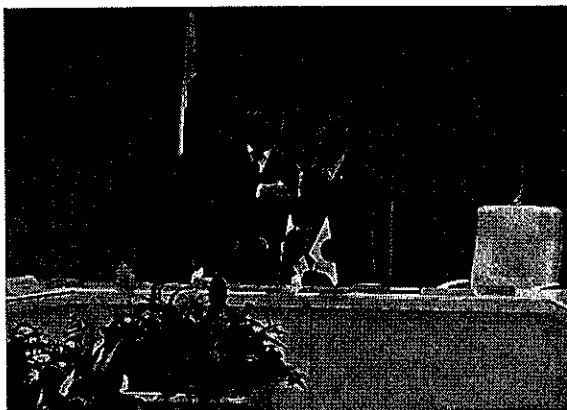
イ 場 所 沿海地方迎賓館

ウ 出席者 平井伸治鳥取県知事

ミクルシェフスキー・ウラジーミル・ウラジーミロビッチ沿海地方知事  
ゴルチャコフ沿海地方議会議長、ネハエフ沿海地方副知事ほか

##### エ 概要等

3年ぶりにミクルシェフスキー知事と会談し、DBSクルーズフェリーの活用等を通じた北東アジア物流ルートの確立への賛同を得るとともに、多くの分野にわたって今後の交流を発展させるための合意文書に署名した。その後、両知事による記念植樹を実施し、沿海地方主催の歓迎レセプションに出席した。同レセプションにおいては沿海地方行政府の幹部、沿海地方の各界の要人に対して、両県の交流をアピールした。



(友好交流を発展させるための合意文書署名式)



(両知事による記念植樹式)

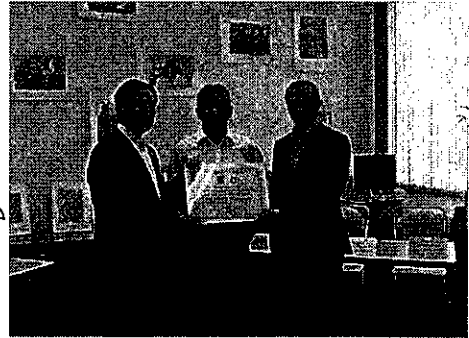
(2) 図書館友好事業

- ア 日時 8月6日(土) 午前10時から  
イ 場所 沿海地方児童図書館  
ウ 出席者 平井伸治鳥取県知事、コヴァリョフ沿海地方副知事  
クリノック沿海地方児童図書館長、ブリュハーノフ・ゴーリキ図書館長  
福本慎一鳥取県立図書館長

エ 概要等

多くの来館者でにぎわう同図書館において、日本語・日本文化、鳥取県に関する図書を贈呈するとともに、友好交流記念プレートの贈呈式を開催した。

鳥取県との交流に関する特別展示が、同日から開始された。



(図書館交流記念プレート贈呈式)

(3) レストランフェア参加企業代表者との意見交換会

- ア 日時 8月6日(土) 午前11時30分から  
イ 場所 レストラン「シンジケート」  
ウ 出席者 平井伸治鳥取県知事、  
コルモゴロフ沿海地方国際協力局副局長、リャブキン・エドアルド BSBMEDIA  
社社長、ポタベンコ・キリル DVREGION 社社長他

エ 概要等

鳥取県産の食材を使用した料理を提供するレストランに対して「食のみやこ鳥取県推進サポーター認定証」を交付し、さらなる北東アジア物流ルートによる県産食材の使用を呼びかけた。

なお、レストランフェアは、沿海地方内の22店舗で8月4日から11日までの8日間開催した。

(4) 鳥取県・沿海地方友好交流25周年記念式典

- ア 日時 8月6日(土) 午後3時から  
イ 場所 沿海地方美術館  
ウ 出席者 平井伸治鳥取県知事、  
イリーナ・ミクルシェスキー知事夫人、  
ガティナ文化局文化施設連携課長、  
プラヌテンコ沿海地方美術館館長代理  
笠井在ウラジオストク日本総領事  
国府町因幡の傘踊り保存会5名他



(ミクルシェフスキー知事夫人(右から3番目))  
(笠井総領事(左から1番目))

エ 概要等

鳥取県から沿海地方行政府に対して、砂丘と日本海をデザインした倉吉絣の着物を贈呈し、縦と横の糸が織りなす布が経済、文化、青少年等の様々な交流の糸が紡いだ成果であることを想起させるものであり、今後の一層の交流をここに誓うことを宣言した。

また、会場では、鳥取県の伝統芸能として因幡の傘踊りを披露し、多くの沿海地方の人々に鳥取県をアピールした。

なお、倉吉絣(着物)は、翌年ウラジオストクに開館する「エルミタージュ美術館分館」に常設展示され、さらに多くの人々に鑑賞される見通し。

3 その他

- 知事は、8月6日(土)夕刻、在ウラジオストク日本国総領事公邸にて開催された、ロシア側関係者との意見交換会に出席し、鳥取県をアピールした。
- 知事訪露とは別に文化、スポーツ、経済、学術等の各種交流団が鳥取-ウラジオストクチャーター便(8月3日(水)、8日(月)運航)で訪露し、上記のほか、まんが教室の実施、鳥取県から派遣した高校生による現地高校生との柔道を通じた交流、両地域の大学間の交流等を多彩に実施した。
- このチャーター便では、ロシア沿海地方からの観光客21名が鳥取県を訪れた。

## 平井日本国鳥取県知事とミクルシェフスキーロシア連邦沿海地方知事との 友好交流に関する会談の議事録

平井知事と鳥取県代表団は沿海地方と鳥取県との友好交流25周年記念事業に参加するため、2016年8月3日から8日までの予定で沿海地方を訪問した。

訪問中に平井鳥取県知事とミクルシェフスキー沿海地方知事との会談は友好的な雰囲気で開催された。双方はお互いに高い関心を持ち、幅広い課題に関して意見交換し、以下のことについて合意した。

1 2010年5月5日に締結した「沿海地方と鳥取県との友好交流及び協力に関する協定」を発展させるため、双方は経済、貿易、文化、観光、科学、スポーツなどの交流を様々なレベルで継続的に強化する。

2 双方は企業同士の交流を拡大することを目指し、上記の分野における両地域住民の交流が積極的になる環境を作ることを努力する。

3 双方は人文交流を拡大し、友好交流の基盤を強化する。

(1) 定期的、双方の合意した時期に、様々な分野における青少年交流を実施する。

(2) 長期的に文化分野における交流を強化し、共同で文化フェスティバル、展示会などを開催する。

(3) 体育とスポーツ分野における交流を強化し、スポーツ代表団を相互に派遣する。

4 双方は東海（韓国）—境港（日本）—ウラジオストク（ロシア）を結ぶ環日本海定期貨客船が地域間交流の発展に対して重要であることを認め、それぞれの権限の範囲内で本貨客船によって運ぶ貨物と乗客を増加するために努力する。双方は地域間の貿易の充実のため、中露国境を越えたルート的发展も含めた北東アジア地域における物流網の重要性を認める。

5 双方は両地域の経済における沿海地方で実施している計画の重要性を認め、沿海地方における効率的で、環境に優しく、安全な技術を活用した廃棄物処理事業など、日露経済交流の新しい分野の促進のため協力に努める。

6 双方は沿海地方と鳥取県との貿易・経済交流の拡大を目指して、共同で努力し、必要な手段を講じる。

(1) 商談会及び企業の代表者会談を開催するための支援を行う。

(2) 展示会、フォーラムなどの大規模な国際事業に互恵的に参加する。

(3) ビジネスパートナー間の情報交換するためのセミナー、意見交換会などの事業を開催する。

7 双方は、鳥取大学と極東連邦大学、太平洋国立医科大学との医療分野における交流、公立鳥取環境大学とウラジオストク国立経済サービス大学との環境保護分野における交流、教育分野における交流に対して支援を行う。

8 本議事録は、日本語とロシア語でそれぞれ作成し、ウラジオストク市で2016年8月5日に調印した。

鳥取県（日本国）代表として

平井伸治

平井伸治

沿海地方（ロシア連邦）代表として

ミクルシェフスキー V. V.

# 当面のまんが王国とっとり関係催事について

平成28年8月19日

まんが王国官房

## 1 名探偵コナンまつり in まんが王国とっとり

鳥取県がまんが王国であることを広くアピールするとともに、コナンファンなど県外からの誘客を促進するため、アニメ「名探偵コナン」メインキャストの声優陣が一堂に会するまんが王国とっとりならではのイベントを開催します。

今回は「アニメ20周年記念」を中心に名探偵コナンの展示コーナーをアトリウムに設けます。

(1) 日 時 平成28年8月20日(土) 午後1時～3時(正午開場)

(2) 会 場 倉吉未来中心大ホール

(3) 出演者 【声優】高山 みなみ(江戸川 コナン 役)、山崎 和佳奈(毛利 蘭 役)

小山 力也(毛利 小五郎 役)、山口 勝平(工藤 新一、怪盗キッド 役)

【スペシャルトークゲスト】諏訪 道彦(読売テレビチーフプロデューサー)

【司会】オキシジェン(漫オコンビ:田中知史(青山剛昌先生のいところ)、三好博道)

(4) 内 容 声優陣による名探偵コナントークショー、アフレコ体験、アニメ20周年記念展示 等

(5) 入場料 無料、事前申込不要

## 2 国際声優コンテスト鳥取大会決勝

まんが王国とっとりから声優にチャレンジする中高生を応援するため、7月23日(土)の予選を勝ち抜いた10名による国際声優コンテスト鳥取大会決勝を開催します。

(1) 日 時 平成28年8月27日(土) 午後1時30分～4時(午後1時開場)

(2) 会 場 米子ふれあいの里 1階大会議室

(3) 出場者 予選通過10名(内訳:県内7名・県外3名、男2名・女8名、高校生9名・中学生1名  
(予選参加者:97名(県内69名、県外28名))

(4) 審査員 米内佑希(声優)、百田英生(国際声優育成協会理事・全国大会審査委員長)、  
酒井抱一(山陰放送事業部長)

(5) 入場料 無料、観覧自由

(6) その他 鳥取大会優勝者は、11月13日に東京で開催される全国大会に出場します。

## 3 怪フォーラム2016 in とっとり

世界妖怪協会(水木しげる会長)が妖怪文化の伝承・発展に寄与したとして認定した「怪遺産地域」を有する鳥取(境港市)、岩手(遠野市)、徳島(三好市)の3県が連携して地域の魅力を発信するため、「怪フォーラム」を開催します。

(1) 日 時 平成28年9月11日(日) 午前10時～午後5時

(前日10日(土) 午後5時30分から、境港市の主催により前夜祭を開催)

(2) 会 場 水木しげるロード一帯

(メイン会場:境港駅前・境港海陸運送駐車場、サブ会場:水木しげる記念館&ロードアーケード内)

(3) 主 催 鳥取県、岩手県、徳島県

## 4 内 容

メイン会場	①お化け大学校特別講義(荒俣宏氏、小松和彦氏、京極夏彦氏らによるトークショー) ②怪遺産大談義(荒俣宏氏、小松和彦氏、京極夏彦氏と3県知事によるトークショー) *3県のご当地特産品の販売・試食、「境港うまいもん市」、3県民俗芸能披露等も
サブ会場	妖怪アートの展示、妖怪に関する創作物の展示・販売 等
水木しげる ロード	鬼太郎たちや荒俣宏氏、京極夏彦氏、3県知事、3市長、3県民俗芸能団などが練り歩く「妖怪大行進」